

# 連携協働通信「架け橋」

令和3年6月18日

横浜市教育委員会 学校支援・地域連携課 発行 NO. 19

各学校や地域における地域学校協働活動の推進を目的に、地域と学校の連携・協働に関する情報を発信する連携協働通信「架け橋」を発行しています。当課のWebサイトでもご覧いただけます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/chiikirenkei/gakkoushien.html>

## 「地域と学校の連携・協働に関する研修」報告

### 3日間で175名参加！充実した研修ができました！！

5月から6月にかけて実施した「地域と学校の連携・協働に関する研修」には、学校・地域コーディネーター等の地域の方々、教職員（管理職や地域連携担当者等）から多数の参加がありました。今回は教育委員会事務局からの説明に加え、市民協働推進センターの協働コーディネーターの方から学校が地域と連携しようとする際の手順や具体的な連携先の例についてご紹介をいただきました。その中で、地域ケアプラザがそれぞれの地域に根差した情報をもっていることがわかりました。参加者同士が意見交換をし、生き生きとした姿を多く見ることができました。



グループ意見交換会の様子  
この時間で共有できたことが参考になったと多くの感想をいただきました。

協働コーディネーターの方からの説明の様子。写真左より吉原様、森様、鈴木様  
市民協働推進センターは市庁舎1階にあります。地域と学校の連携協働のご相談にのっていただけます。

## 参加者アンケート結果を報告します

アンケートに寄せられた参加者の声の中でも主なものをご報告します！

- ・ 地域の声を学校運営に生かしていくこと、社会総がかりで子供の教育を担っていくことの重要性を改めて感じた。
- ・ 地域のネットワークやつながりを把握するのに参考になった。
- ・ 連携を密に行い、活動に向けての話し合いを進めていきたい。
- ・ 先生方に学校・地域コーディネーターの活動を周知していきたい。



- ・ コロナ禍でなかなか活動も話し合いもできないが子どもたちの為にできることからお手伝いできればいいと思う。
- ・ 地域ケアプラザの活用など、自分の人脈の不足を補える方法を教えてもらえた。
- ・ 地域・学校によって取組が違うので話を聞いたことは参考になった。

等の声が寄せられました。

いただいたアンケートの中で、情報を共有することや連絡を密にとり定期的な話し合いの場を作りたいなど双方向のやり取りが大切であるという考えを持つ方が多くいることがわかりました。感染症拡大防止への対応が続く中、地域との連携の予定が立たないということも考えられます。お困りのことがございましたら、いつでも学校支援・地域連携課にお気軽にお問い合わせください。

	①	②	③
参考になった	108人	119人	147人
まあ参考になった	51人	40人	11人
あまり参考にならなかった	5人	4人	4人
参考にならなかった	0人	0人	0人

参加者のアンケート集計結果です。

Q 今後の地域と学校の連携・協働の参考になりましたか？

- ①教育委員会事務局からの説明
- ②市民協働推進センターからの説明
- ③グループの情報交換

## 学校・地域コーディネーターの存在や役割の周知徹底を!!

「実際に学校・地域コーディネーターになったのはいいけど、何をすればいいのだろう。」「学校・地域コーディネーターは学校にいるけど、こんなことをお願いしていいの?」といった内容がグループ情報交換の中でも聞かれました。学校・地域コーディネーターと地域学校協働本部の存在や役割が認識されていくと、連携・協働が充実します。まだまだ学校や地域の中で学校・地域コーディネーターの存在や役割が認知されていない事もあるようです。広く周知するためのアイデアを3つご紹介します。

例1 学校・地域コーディネーターの活動や役割を専用コーナーを設置して周知

例2 地域学校協働活動で使う用具に本部の名前を記入して本部の存在をアピール

例3 活動の報告や予定などあらゆる情報を写真やポスターを掲示することで紹介

ぜひ自校での活動の参考にしてください。



例1

職員玄関入口にコーディネーター専用掲示板を設置。校内職員や来校者へ活動を周知している。



例2

協働活動で使う用具に本部の名前を大きく記入し、本部の存在を知ってもらうきっかけにしている。



例3

学校を訪れた人が通る廊下の壁にあらゆる情報を写真や文字でお知らせし、活動の様子を紹介している。

## 令和3年度の学校・地域コーディネーター養成講座が始まりました！

地域と学校の連携・協働を推進するために、地域と学校を繋ぎ、総合調整を行う「学校・地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）」の養成講座（年間5回）の第1回を6月に開催しました。本講座は、学校長の推薦を受け、学校で学校・地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）として活動することを目標にプログラムを組んでいます。

学校・地域コーディネーターの未設置校におかれましては、令和4年度の養成講座への推薦をお願いいたします。

## 学校運営協議会及び学校・地域コーディネーター未設置校研修(悉皆)

学校運営協議会の未設置校、学校・地域コーディネーター未設置校を対象に、悉皆で研修を行います。どちらも令和4年度末までに全校設置を予定しています。

### 1 日時及び会場

	日 時	会 場
1	6月21日(月) 15:00～	花咲研修室
2	6月28日(月) 15:00～	花咲研修室
3	6月30日(水) 15:00～	花咲研修室

- 2 内 容
- 横浜市教育委員会より地域と学校の連携・協働の推進について説明
  - 文部科学省総合教育政策局地域学習推進課の講義

※詳しくは令和3年5月18日付、教学第275号通知「学校運営協議会及び学校・地域コーディネーター未設置校研修（悉皆）」をご覧ください。

## 学校運営協議会及び学校・地域コーディネーター未設置校 個別相談会

令和4年度の全校設置に向けて学校運営協議会の未設置校、学校・地域コーディネーター未設置校を対象に個別相談会を実施します。

- 1 期間及び会場 ※夏休み期間中1校1時間程度の相談を新市庁舎で予定しています。

- 2 内 容
- 学校運営協議会委員や学校・地域コーディネーターの選び方
  - 学校運営協議会や地域学校協働本部の設置へ向けた手続き
  - 教職員や地域への周知の仕方 等

※ 詳しくは今後、発出する通知でご確認ください。

お気軽に  
ご相談ください！



教職員の方々だけでなく、学校運営協議会委員、学校・地域コーディネーターや地域協力者の方々にも、ぜひ「架け橋」の周知をお願いします！！